



みなみ

宇都宮南高 P T A だより

第 74 号

発行日 平成21年 7月17日
 発行者 栃木県立宇都宮南高等学校
 P T A
 編集者 栃木県立宇都宮南高等学校
 P T A 広報部
 印刷所 (株)松井ピ・テ・オ・印刷
 〒321-0904 宇都宮市陽東5丁目9番21号
 TEL 028 (662) 2511

球技大会

6月1日、2日

総合

- *優勝 3—4
- *準優勝 3—2
- *3位 3—1



・会長・校長挨拶	P.2
・新役員紹介	P.3
・教職員紹介	P.4, P.5
・専門部紹介	P.6
・研修旅行・支部会	P.7
・部活動報告	P.8





篤学・進取・自律・敬愛



本を読みましよう

PTA会長 川島 信一

関前会長の後を引き継ぎ、二十一年度のPTA会長を仰せつかりました川島です。一年間よろしくおつきあいのほどお願いいたします。

さて、子育てというものはなかなか難しいもので、親の思っているようになかなか子どもは育ってくれないものだというのが、三人の子育てを通してわかってきました。そこで、私は日々の生活の中で、一冊でも多くの本を読もうと心がけています。

特に最近では、新書を図書館から借りて読んでいます。インターネット

本校に赴任して

校長 田中 重夫

日頃から本校の教育活動にご支援とご協力をいただき誠にありがとうございます。

この四月に本校に赴任しての第一印象は、学校全体に活気があるということでした。校舎内外を歩いてみて、実感しました。生徒たちが、学習に、部活動に積極的に取り組んでいる姿、そして、教職員が一緒に活動している姿によってです。これらの活動は、日頃からの保護者の皆様のご支援の賜だと思います。改めてお礼申し上げます。さて、私は、入学式、始業式で、生徒たちに「篤学・進取・

インターネットやテレビなどでも新しい情報を受け取ることはできませんが、やっぱり本を通して得る情報は、厚みが違うような気がします。また、五十を前にしてパソコンの画面は目がとても疲れるようになりました。一日の仕事が終わわり、布団に入って寝る前に、焼酎のお湯割りを片手に、ちよっと難しい本を読むと、頭が疲れて目がさえてしまうような時でも、とつてもよく眠れます。

最初は、話題となった「さおだけ屋はなぜ潰れないのか?」とか、「国家の品格」とかいいう本を読んでいたのですが、仕事に関するものとか、だんだん何

自律・敬愛

の本校の教育目標のもと「社会に貢献できる人間になつてほしい」と話をいたしました。社会貢献とは、自分を大切にすること、他の人を大切にする

こと、そして、地域の人たちから信頼されることです。人として生きていく上で一番大事なこと、信頼と調和だと思います。今後折に触れ、人としての生き方を検証する意味で生徒たちに考えてもらうために、この話をしていきます。

次に、もう一点、「本を読む」と話をしました。読書は、人として生きるために大切なことを学ぶこと、身につけることができます。知識を広げ、思考

でも良くなつてきました。最近読んだ中では、「日本人のしきたり」(飯倉晴武編著)は、生活の中で使われている数字をわかりやすく説明してあつて読みやすかつたです。「森を歩く――森林セラピーへのいざない」(田中淳夫著)は、カラーページも多くて、本を読みながら、森林浴の気分が味わえました。

仕事忙しい時こそ、かえつて気分転換に読書がいいと思います。また、「子どもに本を読みなさい」と口うるさく言っても、親が読まなければ、子どももなかなか読もうとしないのではないのでしょうか。親が本を

を深める多くの本を読むことは、一人ひとりを支える糧になると思います。青春期の人格形成には読書の役割は大きいと思います。高校生活の三年間は限りのある時間です。経験を補うための機会が読書で解決できると思います。

最後になりますが、生徒たちの人格形成のため、特色ある学校づくりや保護者・地域住民の皆様から信頼される学校づくりを目指して、教職員が一体となり積極的に取り組んでまいります。保護者の皆様におかれましても、お子様の生活リズムの向上や家庭での学習習慣の確立などをはじめ、今後ともご支援、



む背中で、子どもに読書を勧める。そんなことができたらと考えています。

こんな私ではございますが、生徒達が、また保護者の皆様「宇南でよかった」と思える学校づくりができればと考えています。皆様のご協力をお願いいたします。

ご協力をよろしくお願いいたします。



三 学 年

未来へ

三学年委員長 田崎 都子

昨年度に引き続き学年委員長を務めさせていただくことになりました。皆様のご協力をいただき、無事に一年を終える事ができましたことを心から感謝いたします。

『光陰矢のごとし』とはよく言ったもので、月日が経つのはとても早く、あっという間に高校生活三年目を迎えることになりました。子ども達も親以上に感じていると思います。

「何の為に勉強するの?」と聞かれた時がありました。何と答えていいのかかわからず、うやむやにしていた自分がいました。

毎日耳にする世界的不況;子ども達の未来はどうなってしまうのだろうか。親として残してあげられるものは何なのだろうかと考えた時、私なりの答えが見つかったような気がしました。

それは、子どもの夢や希望の為に、親として精いっぱい努力をしてあげることだと思えました。

PTA活動に参加させていただき、多くの方々との出会いにより成長させていただいた事が何よりもの財産となりました。一年間よろしくお願いいたします。

二 学 年

二年生になって

二学年委員長 押山 真弓

今年度も引き続き第二学年委員長を務めさせていただくことになりました。昨年度は何もわからないうちに参加していましたが、皆さまのご協力のもとに無事終わることができました。今年度も、たくさんのご協力をお願いいたします。

この四月から、子どもたちは自分の進路に向かってのクラス分けに意気揚々と進んでいったことと思います。我が家の息子にしても、少しずつ将来への具体的な目標が見えてきたようで、職業や学校についての情報を集め始めています。親としては、その努力が実を結び日を楽しみにしてはいますが、反面心配でなりません。人生の先輩としてよいアドバイスができればと考えています。

今年度は、子どもたちにとっては高校生活最大のイベントである修学旅行があります。楽しい思い出がたくさんできるように望みます。

保護者の皆さまには、短い高校生活の間に少しでも学校に足を運んでいただき、子どもたちの様子を見守っていただくことをお願いしたいと思います。

一 学 年

気づく事で、人は、変わる

一学年委員長 余川 恵子

昨年の24時間テレビ「愛は地球を救う」という番組の中で、「気づいた時に人は変わる、いつからでも」とエド・ハルミさんがおっしゃっていました。困難な事にぶつかると、人に頼り助けてもらってはかりだつた私は、テレビから聞こえてきた言葉に勇気を貰った思いでした。それからの私は、駄目で元々と、思い切った言動ができる様になりました。

この世に生まれてきた時から、向上し続けて来ましたが、これからの時間もゆっくりではあります。人としてスキルアップできたらと思います。年を重ねても、体験した事の無い事は多々あります。私の周囲には、誰もが先生に成り得る方ばかりです。赤ん坊から先輩の方まで、私自身が知らない事を教えてくれます。教えて貰う事、知らなかった事を知るって良い事です。よね。

最後に役員の皆様、そしてPTA会員のお一人お一人に色々なシーンで、ご指導、ご協力を頂きながら、皆さんと一緒に、頑張っていきたいと思っております。よろしくお願い致します。



平成二十一年度役員

役職 氏名 出身中

PTA 顧問 田中 重夫 学校

会長 川島 信一 上三川

副会長 神山多美江 瑞穂野

江面 昌典 陽南

篠崎 律子 若松原

佛田 清隆 学校

書記 山崎 一美 若松原

北条 盛夫 学校

吉澤 享子 瑞穂野

大森 秀男 学校

三澤 春美 陽西

渡邊由美子 石橋

笠間 恵子 石橋

田崎 都子 陽東

押山 真弓 旭

余川 恵子 本郷

杉本佐登子 横川

木村 真弓 本郷

小嶋 浩子 雀宮

伊沢とし美 国分寺

上野 亜由 上三川

厚生部長 上野 亜由 上三川

研修部長 伊沢とし美 国分寺

生害指導部長 小嶋 浩子 雀宮

広報部長 木村 真弓 本郷

総務部長 杉本佐登子 横川

一学年委員長 余川 恵子 本郷

二学年委員長 押山 真弓 旭

三学年委員長 田崎 都子 陽東

笠間 恵子 石橋

渡邊由美子 石橋

三澤 春美 陽西

吉澤 享子 瑞穂野

大森 秀男 学校

山崎 一美 若松原

佛田 清隆 学校

部活動後援会

顧問 田中 重夫 学校

会長 川島 信一 上三川

副会長 長島 博美 若松原

佛田 清隆 学校

書記 小松 圭子 鹿沼北

渡邊 文夫 学校

清水 昌子 学校

大森 秀男 学校

篠崎美和子 雀宮

永山 広美 陽南

坂入久美子 本郷

篠崎(美)

長島

小松

小嶋 三澤

伊沢 余川

上野 押山

杉本 田崎

木村 永山

篠崎(美)

篠崎(美)

篠崎(美)

篠崎(美)

篠崎(美)

篠崎(美)

篠崎(美)

篠崎(美)

篠崎(美)

篠崎(美)